



としょかんだより

令和5年度 梅雨号
志免西小学校図書館

あめ ひ ほん よ 雨の日はじっくり本を読もう



ねんかん なか ばんかしたしさつすう なんがつ おも
1年間の中で1番貸出冊数が増えるのは何月だと思いますか？

こた がつ あき どくしょ あき おも ひと
答えは6月です。「えっ秋じゃないの？読書の秋っていうでしょ？」と思う人もいる

かもしれませんね。6月は梅雨に入るため、たくさん雨が降ります。外で遊べないとき、本を借りて読もう！と思う人が志免西小学校には多いようです。そして、皆さんと同じように、昔の人も「雨の日は読書」と思っていたようです。

こんなお話があります

どくしょさんよ 読書三余

「どくしょさんよ」と読みます。昔の中国にいた「董遇」という人の言葉です。董遇は弟子に「本は100回読みなさい。100回も読めば、わからないことも自然と分かるようになる」と教えました。「100回も読む時間がありません」と言った弟子に董遇は「人の生活の中には三つの余暇（空き時間）がある。それは冬と夜、そして雨の日だ。この時間を読書に使いなさい」と言いました。そのことから「読書三余」という言葉は生まれました。

あめ 【雨のおはなし】

第1図書室《季節の本コーナー》で紹介中



913 お
『雨の日は、いっしょに』
しゅじんこうは、きいろいかさ。
おりたたみがさやビニールがさ
にあこがれています。ちがうせ
かいをしるために、ぼうけんに
でるけれど…？



913 ひ
『雨ふる本屋』
ルウ子は、カタツムリにさそわ
れて“雨ふる本屋”へ。出迎え
てくれたのは、摩訶不思議な本
と、ドードー鳥の店主と助手の
舞々子、そして妖精たち。



どくしょしゅうかん あじさい読書週間

がついつか げつ がつ にち きん
6月5日(月) ~ 6月16日(金)

- ◆ この期間中、本を一度に4冊借りることができます。
- ◆ 今年度あたらしく志免西小学校に来られた先生たちのおすすめの一冊を紹介しします。
- ◆ 西っ子タイムに読書時間があります。
いつでも本が読めるように準備をしておきましょう。



にし こ としょいいんかい としょいいん
西っ子サイトの【図書委員会】のページでは、図書委員さんの
おすすめの本を紹介しています。ぜひのぞいてみてくださいね！



うちどく と く 家読に取り組みよう

- うちどく 家読とは…
- 家族で同じ本を読み、感じたことを話す
 - おうちの人に本の読み聞かせをする
 - 一緒に図書館に行く などなど

おうちで読書することだけが「家読」ではなく、いろいろな取り組み方が
あります。おうちの人に**おすすめの本をインタビュー**したり、**家族と読む
ための本**を学校で借りたり、自分に合った**家読**を楽しんでみましょう。

あじさい読書週 間中は貸出冊数が増えます。家読用の本を借りて、おうちでも楽しんでください。